

各地域の活動

中部地域の動き

中部経済産業局が定める新成長産業分野は、航空機関連、次世代自動車関連、医療機器部材関連、地域魅力向上型（農商工連携や地域資源等関連）、北陸地域ライフケア関連の5つ。

「この5つの分野において横断的に展開する事業の一つが中小企業のIT化を支援するIT経営基盤整備支援事業です」

中部経済産業局地域経済部情報政策課・課長補佐の山田昌子氏はこう話す。

各産業の経営課題を解決すべく



中部経済産業局地域経済部情報政策課
情報政策係 浅井俊行氏

IT活用を促進するもので、セミナー・研修会・専門家派遣に加え、ITベンダーとユーザー企業のマッチングも予定されている。

事業の推進においては地域企業と関係が深い支援機関との連携が不可欠。このため、中部地域では、支援機関や金融機関向けにも研修会を開催するなど、地域企業を支援する側のサポートにも努めている。

2011年2月には恒例の「情報化サミット」を実施予定。「新成長産業分野と関わりの深いITの最新情報に関する講演のほか、参考となるIT経営実践事例を集めて表彰し、事例発表も予定しています。成功事例を通じて解説するとIT経営の目指すものがわかりやすく伝わるので、事例の掘り起こしは大切に行っています」と山田氏。収集した事例は事例集としてまとめて公表している。



中部IT経営力大賞受賞企業の事例集

東北地域のイベント

東北経済産業局と仙台ソフトウェアセンターが主催する「新成長産業分野IT活用促進事業キックオフセミナー」が8月3日、仙台で開催された。ITベンダーなど120名ほどが参加した。

東北経済産業局地域経済課長・嵐田稔氏が事業の経緯ならびにフォーカスする4つの新成長産業（次世代自動車、先進医療機器、再生可能資源・エネルギー関連産業、農商工連携）の活性化に向けた具体的なアクションプランを示した。



会場風景

室長の柏芳郎氏が登壇し「地域ITベンダーのIT供給力の向上等の環境整備を行うことで地域経済の活性化を図る」との活動方針を説明した。

後半は、中小企業IT経営力大賞2009で経済産業大臣賞を受賞した田中精工の取締役・坂本栄造氏が、取引先との生産情報共有システム事例を紹介。さらに、「クラウドコンピューティング時代のIT経営」として武蔵大学経済学部経営学科教授の松島桂樹氏が講演を行った。

東北経済産業局
地域経済課長
嵐田稔氏



取引先を巻き込んだ情報共有システムについて語る
田中精工取締役
坂本栄造氏



今年度の取り組みにつて、同課情報政策係の浅井俊行氏は、「新成長産業分野の振興を意識して、関係機関と意見交換や調整をしながら進めていきます。この事業ならではの成果を残したい」と意気込みを語った。